資料１

２　議　題

（1）　【水道事業】

① 新水道ビジョンの見直し方針について 【資料1】

② 経営戦略の投資･財政計画について【資料2】

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

①　新水道ビジョンの見直し方針について

1.施策目標の整理

1.1 SDGsとの関連付け

1.2 カーボンニュートラルの検討

1.3 公民連携の強化・拡大

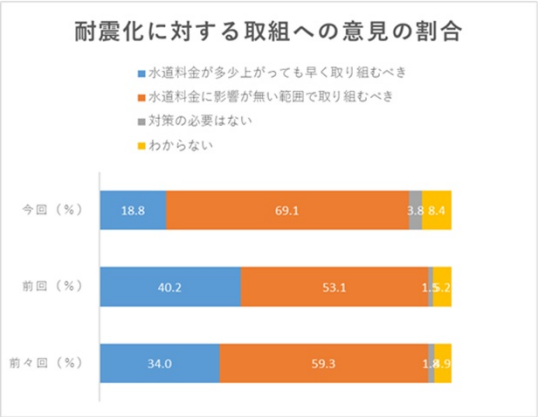
1.4 広報活動の推進

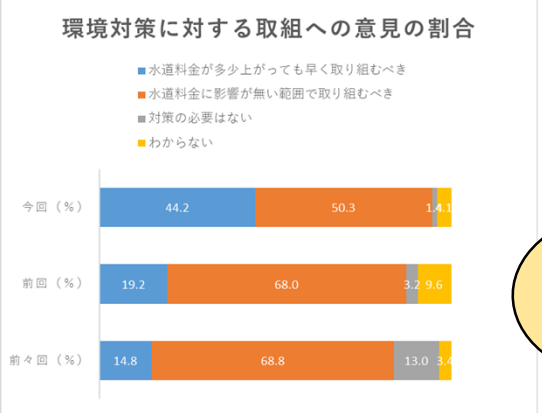
2.業務指標の目標値

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

前回の内容（おさらい）

・市民アンケートの結果報告





※キーワード

SDGs
カーボンN

⇒「持続」「安全」「強靭」など、基本的な方針に関する部分は同傾向であった。（環境に対する関心は増）

・新水道ビジョン進捗管理の報告

2022年
115%を
目標

5－1－1　暮らしを支え、信頼され続ける水道　≪持続≫

1）施策目標：経営基盤の強化

業務指標	H２８実績	H２９実績	H３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(2022)計画値	目標(2027)
有効率(B111)	98.1%	97.9%	98.0%	97.9%	98.8%	99.1%	98.0%	98.0%
経常収支比率(C102)	120.8%	119.9%	119.9%	116.9%	116.6%	115.2%	117.5%	115.0%
料金回収率(C113)	117.5%	116.4%	116.1%	112.6%	99.7%	112.1%	110.0%	105.0%

2）施策目標：老朽化対策の推進

業務指標	H２８実績	H２９実績	H３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(2022)計画値	目標(2027)
漏水率(B110)	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
法定耐用年数超過設備率(B502)	29.7%	52.5%	36.0%	29.0%	33.1%	34.5%	46.6%以下	55.1%以下
法定耐用年数超過管路率(B503)	8.9%	9.7%	11.0%	11.6%	12.4%	12.6%	17.5%以下	25.0%以下
管路の更新率(B504)	0.72%	1.03%	0.87%	0.95%	1.29%	0.75%	1.0%	1.3%

5－1－2　安全で安心して使える水道　≪安全≫

1）施策目標：水源及び水質の安全性確保の充実

業務指標	H２８実績	H２９実績	H３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(2022)計画値	目標(2027)
平均残留塩素濃度(A101)	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L以下(基準以上)	0.4mg/L以下(基準以上)

5－1－3　災害に強く、安定供給ができる水道　≪強靭≫

1）施策目標：水道施設の耐震化

業務指標	H２８実績	H２９実績	H３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(2022)計画値	目標(2027)
浄配水施設の耐震化率	62.5%	62.5%	65.6%	65.6%	69.7%	69.7%	75.0%	75.0%
管路の耐震管率(B605)	30.6%	31.9%	33.2%	34.2%	35.6%	36.4%	37.8%	43.8%

2）施策目標：危機管理体制の強化

業務指標	H２８実績	H２９実績	H３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(2022)計画値	目標(2027)
自己保有水源率(B101)	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%
基幹管路の事故割合(B205)	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km

⇒「施設の耐震化率」「管路の更新率」など、中間目標値をおおむね達成見込み。（経常収支比率を除く）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.1 SDGsとの関連付け

1.施策目標の整理

1.1.1 SDGｓとは

- Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略語
- 2015年の国連サミットで採択された国際社会の普遍的目標
- 2030年を年限として17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として残さない（leave no one behind）」としている。
- 国際機関、政府、企業、学術機関、市民社会、子供も含めた全ての人が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが求められている。
- SDGs実施指針改訂版（平成28年12月22日）では、地方自治体に対し「様々な計画にSDGsの要素を反映すること」を求めている。

水道事業においても、水道ビジョン等の計画へSDGsを反映することが求められている。

＜SDGsの５つの特徴＞

普遍性	先進国を含め，全ての国が行動
包摂性	人間の安全保障の理念を反映し「誰一人取り残さない」
参画型	全てのステークホルダーが役割を
統合性	社会・経済・環境に統合的に取り組む
透明性	定期的にフォローアップ

出所：外務省Webサイト

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.1 SDGsとの関連付け

1.施策目標の整理

1.1.2 水道事業とSDGｓの関係

持続可能な開発目標（SDGs）と日本の取組（外務省HPより）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.1 SDGsとの関連付け

1.1.2 水道事業とSDGｓの関係

目標3［保健］　あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

- 「水安全計画」に基づく行動等による水質汚染の抑制
- 安全な水道水を供給するための、施設の適切な維持管理　など

目標4［教育］すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する

- 広報紙等による情報提供や浄水場見学の実施
- 職員研修の実施　など

目標6［水・衛生］すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

- 水質検査の実施
- 貯水槽水道の管理
- 災害時応援協定の締結
- 経営の効率化による経費節減
- 広域化の実施
- 直結給水の普及
- 水道施設の適切な更新
- 職員の技術水準の確保
- 外部委託による業務の効率化

など

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.1 SDGsとの関連付け

1.施策目標の整理

1.1.2 水道事業とSDGｓの関係

目標7［エネルギー］すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

- 再生可能エネルギーの活用
- 省エネ設備の導入によるエネルギー消費量の削減　など

目標9［インフラ、産業化、イノベーション］強靭（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る

- 水道施設の適切な更新
- 洗管による濁水の抑制
- 経営の効率化やデジタル化による経費の節減
- 電力使用量の削減や環境に配慮した行動
- 関係機関との連携強化
- 職員技術水準の確保

など

目標11［持続可能な都市］包摂的で安全かつ強靭（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する

- 水道施設の適切な更新・耐震化による災害発生時の被害軽減（強靭）
- 応援給水体制の構築等による強靭な社会の形成
- BCPや災害対策マニュアルなどによるリスク管理　など

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.1 SDGsとの関連付け

1.1.2 水道事業とSDGｓの関係

目標12［持続可能な消費と生産］持続可能な消費生産形態を確保する

- 上水発生土の減量化や再資源化
- CO2排出抑制や3Rの促進　　など

目標13［気候変動］気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる

- 計画的な水道施設の更新による自然災害に対する適応能力の強化
- 省エネ設備の導入によるエネルギー消費量及びCO2の削減　　など

目標17［パートナーシップ］持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

- 公民連携による民間事業者からの課題解決案の募集
- 安城市上下水道災害時支援連絡協議会と連携した応急給水訓練の実施
- 体験型ブースを設けたイベント等への参加による取組内容の住民周知　　など

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.2カーボンニュートラルの検討

目標

■ CO2排出量を2050年までに実質ゼロにする（ゼロカーボンシティ）
■ 電力使用量削減の取組

これまでの取組

■ 太陽光発電及び小水力発電の導入、設備更新時（平成30年より）に、高効率モーターの導入等により消費電力の削減を図った。

今後の取組（検討事項を含む）

■ 再生可能エネルギーの利用(太陽光)■位置エネルギーの利用(小水力)
■ 省エネの取組(LED化、ポンプの見直し、地中熱の利用　など)
■ 環境に配慮した電気の調達(小売電気事業者からの調達)
■ 配水量の削減　　■配水圧力の適正化　など

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.3 公民連携の強化・拡大

1.3.1 公民連携課題解決事業（UIA）

概要

■ 公民連携による課題解決事業（UIA＝Urban Innovation ANJO）として、市が抱える課題について民間事業者から解決案等を募集した。

浄水管理事務所における取組

■ 持続的な水の安定供給に向けて、配水池水位の調整をAI等の活用により検討中。

1.3.2 公民で連携した防災訓練

概要

■ 安城市上下水道災害時支援連絡協議会（民間事業者）と協定を締結して、応急給水訓練を実施。

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.3 公民連携の強化・拡大

1.3.3 民間のノウハウを活用した業務の展開

現況

■ 令和3年度にプロジェクトチームを発足し、各部署の業務委託について、委託拡大の可能性を検討中。

対象業務について

■ 令和５年４月より料金窓口業務を委託化予定。

■ 施設系業務、管理系業務を想定。

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.4 広報活動の推進

1.施策目標の整理

1.4.1 安城市の若手広報チーム（ASF：ANJO SUIDO/SEWER FUTURE）の活動（令和２年度～）

広報ポスター

安城市広報2022.2月号 P6～P7

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.4 広報活動の推進

1.4.2 体験型ブースを設けたイベント等への参加事例

ＡＳＦ×やさしいくらしマルシェinデンパーク（令和３年１０月）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

1.4 広報活動の推進

1.施策目標の整理

1.4.3 体験コーナーを併設したイベントへの参加事例

ＡＳＦ×夏期講座@中部公民館（令和４年７月）

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.

施策目標の整理

重点　これから重点的に取り組んでいく施策
追加　新たに追加された重点的に取り組んでいく施策

基本方針		施策目標	主 要 施 策
持続	暮らしを支え、信頼され続ける水道	経営基盤の強化	アセットマネジメントの活用及び経営戦略の策定・推進
			適正な施設規模の検討
			業務の効率化の推進
		老朽化対策の推進	老朽管路の計画的な更新　重点
			老朽化施設の更新
		広域連携の推進と技術の継承	県営水道及び周辺事業体との広域連携の検討
			民間活用の検討、公民連携の強化・拡大　重点
			技術者の確保・育成と技術の継承
		水道サービスの向上	情報公開の充実、広報活動の推進　重点
			利用者サービスの向上
			カーボンニュートラルの検討　追加

基本方針		施策目標	主 要 施 策
安全	安全で安心して使える水道	水源及び水質の安全性確保の充実	水質監視体制の充実
			水源計画及び浄水処理方法の検討
			残留塩素管理の継続
			水安全計画の適切な運用
			小規模受水槽管理への積極的な関与
強靭	災害に強く、安定供給ができる水道	水道施設の耐震化	基幹施設の耐震化
			管路の耐震化
		危機管理体制の強化	配水区域ブロック化の推進 重点
			バックアップ対策の推進
			危機管理対策の推進 重点
			応急給水体制･復旧体制の充実
			県営水道及び周辺事業体との連携の強化

2 業務指標の目標値

５－１－１　暮らしを支え、信頼され続ける水道　≪持続≫

１）施策目標：経営基盤の強化

業務指標	Ｈ２８実績	Ｈ２９実績	Ｈ３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(R4)計画値	目標(R9)
有効率(B111)	98.1%	97.9%	98.0%	97.9%	98.8%	99.1%	98.0%	98.0%
経常収支比率(C102)	120.8%	119.9%	119.9%	116.9%	116.6%	115.2%	117.5%	115.0%
料金回収率(C113)	117.5%	116.4%	116.1%	112.6%	99.7%	112.1%	110.0%	105.0%

２）施策目標：老朽化対策の推進

業務指標	Ｈ２８実績	Ｈ２９実績	Ｈ３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(R4)計画値	目標(R9)
漏水率(B110)	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
法定耐用年数超過設備率(B502)	29.7%	52.5%	36.0%	29.0%	33.1%	34.5%	46.6%以下	55.1%以下
法定耐用年数超過管路率(B503)	8.9%	9.7%	11.0%	11.6%	12.4%	12.6%	17.5%以下	25.0%以下
管路の更新率(B504)	0.72%	1.03%	0.87%	0.95%	1.29%	0.75%	1.0%	1.3%

４）施策目標：水道サービスの向上

業務指標	Ｈ２８実績	Ｈ２９実績	Ｈ３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(R4)計画値	目標(R9)
市民への啓発活動の実施	－	－	－	－	－	4回/年	－	5回以上/年

2 業務指標の目標値

５－１－２　安全で安心して使える水道　≪安全≫

１）施策目標：水源及び水質の安全性確保の充実

業務指標	Ｈ２８実績	Ｈ２９実績	Ｈ３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(R4)計画値	**目標(R9)**
平均残留塩素濃度(A101)	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L	0.5mg/L以下(基準以上)	0.4mg/L以下(基準以上)

５－１－３　災害に強く、安定供給ができる水道　≪強靭≫

１）施策目標：水道施設の耐震化

業務指標	Ｈ２８実績	Ｈ２９実績	Ｈ３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(R4)計画値	**目標(R9)**
浄配水施設の耐震化率	62.5%	62.5%	65.6%	65.6%	69.7%	69.7%	75.0%	75.0%
管路の耐震管率(B605)	30.6%	31.9%	33.2%	34.2%	35.6%	36.4%	37.8%	43.8%

２）施策目標：危機管理体制の強化

業務指標	Ｈ２８実績	Ｈ２９実績	Ｈ３０実績	R1実績	R2実績	R3実績	中間(R4)計画値	**目標(R9)**
自己保有水源率(B101)	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%	25.9%
基幹管路の事故割合(B205)	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km	0件/100km

Copyright© Anjo City. All Rights Reserved.